

## 特定非営利活動法人 五つのパン

### 五つのパンの名前の由来

**五つのパンは、パン屋さんではありません。**

聖書に中にある 貧しい少年がイエスキリストに、二匹のさかなと五つのパンをささげた時に、5000人以上の食べ物となった奇跡から名前をつけました。



10年間、使い続けた聖書

1992年 32歳 電子部品商社マン時代



人生の目的を見失い、教会に行く

40歳からの新しい人生のスタートをもとめて、  
2000年3月31日 電子部品の商社を辞める

アルバイト暮らし

早朝 ジョナサンのモーニング担当

昼 特養での介護(認知症)

夜 身体障がい者グループホームでの介護

2000年8月(岩永40歳) グループホームと教会での出会い



Tさんとの出会い

精神障がい者の思いを知る



車いすの青年  
Nさん



Tさん 結婚 2人の子供



2002年6月(岩永42歳)  
五つのパン 設立式 マンションの一部屋



ビジョンは、「絵本づくりとカフェ」



精神障がい者対応の訪問介護事業所 16坪の店舗へ移転  
(半分をプレコミュニティカフェとして利用)

並行して本づくりや布小物づくりを繰り返す

# 2008年(岩永48歳) 先駆者との出会い

港南台タウンカフェ & 美篤堂(手製本の老舗)



当初のビジョンが、より明確になりました。

## 2009年9月(49歳) マローンおばさんの部屋設立 精神障がい者 地域活動支援センター



一杯一杯にこだわったカフェです。おいしいお茶を飲みながら読める・親子で楽しめます。

地域活動支援センター  
コミュニティカフェ

一つ一つにこだわったショップです。近所の方の作品や、オリジナル商品も置いてます。

**マローンおばさんの部屋**

あなたの居場所がここにはありますよ。

絵本 CAFE  
火・木 13:00~16:00

手作り小物 SHOP  
土日祝日以外  
10:00~17:00

マローンおばさんの部屋  
横浜市都筑区仲町台1-24-1  
オートレスニヤヤ1F  
横浜営地下鉄  
「仲町台駅」  
より徒歩2分  
TEL 045(508)9890  
FAX 045(508)9891

手作り作品 WORK SHOP  
土日祝日以外

コーヒー豆の選別、手作り小物教室等、手元などで楽しく作業や物作りをしています。



絵本カフェに、子育て中の親子が集うようになる



## 手作り製本の様子



## 地域高齢者の現状を知る

近隣の高齢者専用賃貸住宅、**震災時孤立化**  
ケアマネの依頼を受けて **出張カフェ**  
**孤立がちだった高齢者との交流につながる**



出張カフェの様子

## 都筑区は、平均年齢38歳

年々増加する高齢者 転入者の70% 子どもたちを頼って転入(呼び寄せ高齢者)

新しい街に馴染めず孤立化し、認知症となるケースが多い

- 1、高齢者の孤立化
- 2、地域つながりの希薄化
- 3、福祉担い手の不足
- 4、世代間交流が少ない

2011年12月から

### ワークショップ&カフェ いのちの木



横浜市セーフティーネットモデル事業

(2011年12月から2012年3月までの限定予算)

「高齢者や職人の知恵や経験を

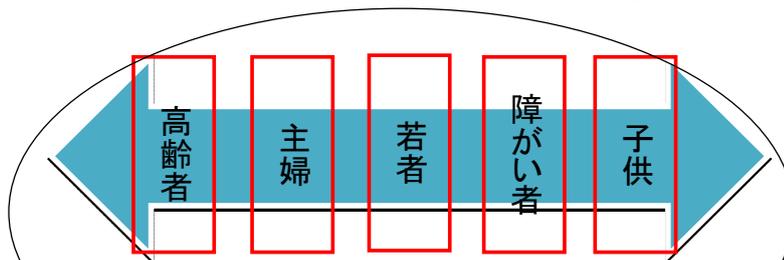
障がい者や若い世代の働きたいにつなげる」

# ミシンの音のするカフェ いのちの木



## 2012年4月(52歳) いのちの木 **自主運営**へ

多世代の交流による市民の力の発揮



ヒントは、赤ちゃんから高齢者までが、互いに支え合う教会での経験



福祉制度の狭間にある人々が集い、重荷をおろし、役割を見出す場となる。

## 商店街との連携

# なかまちだい帖—Story Book—

高齢者と商店街をつなげる  
店舗の歴史 町の歴史の  
本



ORIGINAL  
コミュニティカフェでつくる  
**思い出スクラップブック**  
SCRAP BOOK

一枚の写真や作品をもとに、お子様や親しい人と  
楽しかった思い出を語り合うひと時をもちませんか？

### 高齢者の思い出を聞いて本を作る

# 子どもたちが高齢者グループホームを訪ねての絵本づくり

130329

手作り絵本の贈り物 | 都民区 | タウンニュース  
**タウンニュース**  
 神奈川県全域・東京都町田市の地域情報紙



## 似顔絵づくりと俳句づくりが大きな効果

### 手作り絵本の贈り物

小学生と高齢者の交流

2013年3月28日号



総合学習の一環で、南山田小学校の3年生がグループホーム朝日のあたる家(北山田2の8の14)に訪問し、交流を図る「朝日のあたる家訪問」。今年度最後の締めくくりとして、児童らが利用者たちの似顔絵とメッセージを綴った絵本「朝日の下で出会ったよ」を作成。3月22日に同所で贈呈式が行われた。絵本は地元で活動するNPO法人「いのちの木」の協力で作られ、約80ページにわたる。

手作りの絵本に利用者も笑顔

これは同校が高齢者とのふれあいを目的に行われるもの。昨年6月から定期的に、3年生159人と利用者30人が親交を深めてきた。

当日は児童が「心を込めて作ったので、ぜひ読んでください」などとあいさつ。それぞれに絵本を贈呈した。その後は歌のプレゼント。音楽に合わせて手拍子する人や、中には涙ぐむ姿も見られた。利用者からは「似顔絵がそっくり、感動しました」などの声が上がっていた。最後は1人ひとりが握手。児童は「喜んでもらえて良かったです。また行きたい」など言葉を交わし、温かい雰囲気の中で幕を閉じた。

中塚ひとみホーム長は「利用者も児童も笑顔が絶えない会になりました。これからも地域の高齢者と児童の交流を続けていきたい」と話した。

## 特定非営利活動法人 五つのパン

精神障がい者対応  
ヘルパーステーション

クリスチャンワークステーション



ピアヘルパーの活用

精神障がい者  
地域活動支援センター

マローンおばさんの部屋



カフェ&手づくり製本

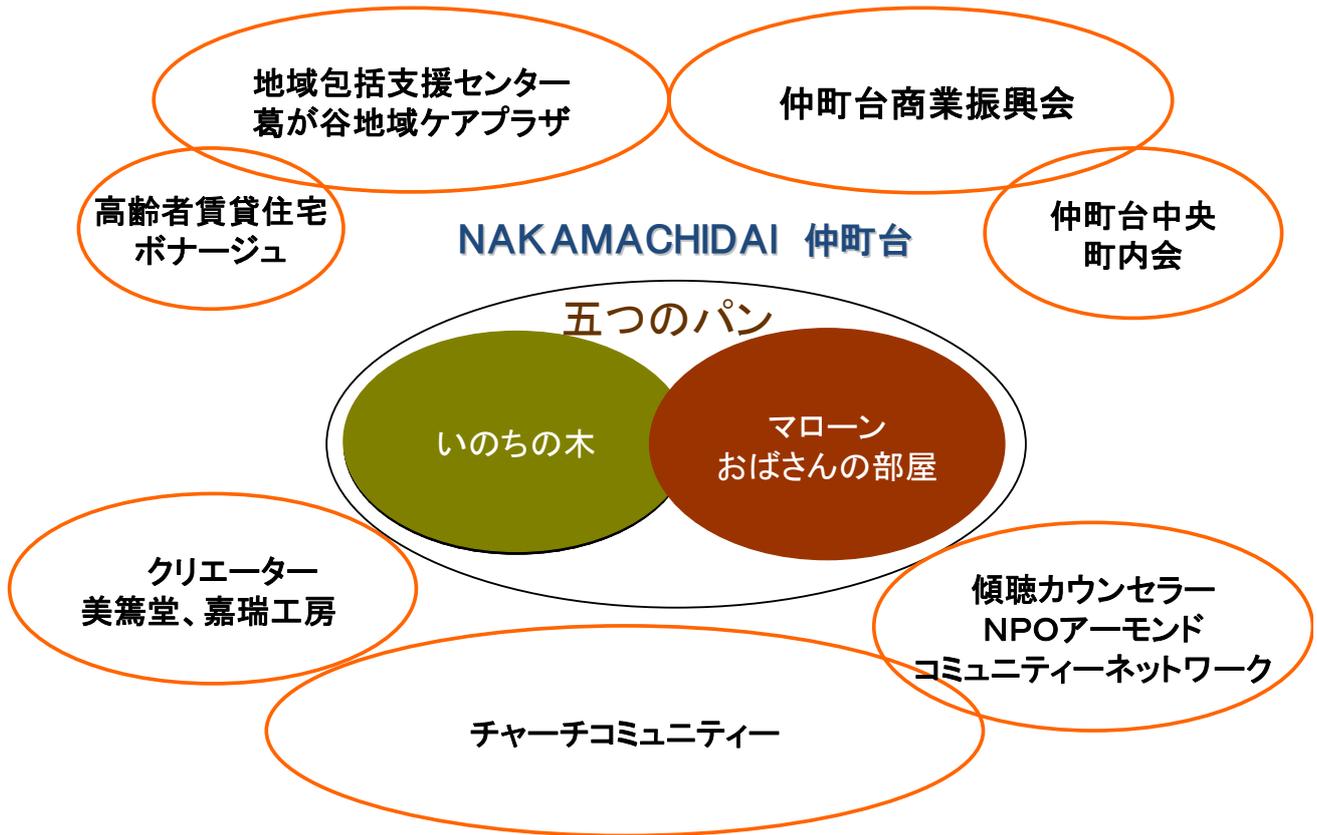
高齢者の生きがいと  
障がい者の働きたいをつなげるワークショップ

いのちの木



カフェ&縫い物、編み物

## 地域資源のネットワークの拡大と深化



## 本づくり学校

(職人×福祉NPO連携による技術継承と  
新規雇用の創造、メンタルサポート)

- ・美篤堂、嘉瑞工房(職人からの技術継承)
- ・NPO五つのパン(障がい者の就労支援)
- ・NPOアーモンドコミュニティーネットワーク  
(傾聴&カウンセリング)

→長期離職者の就労

# 本づくり学校 & 本づくりカフェ

## 美篤堂(手製本)



## 嘉瑞工房(活版印刷)



## グラフィックデザイナー セキユリヲ



# 編み物サークル & ミシンワークショップ

かつて培った技術が再度生かされ、  
若い人々の好みを聞いて商品化

販売につながる



孤独だった高齢者の生きがいと役割  
が見出される。  
認知症の高齢者がケアマネに紹介さ  
れ参加をする。  
虐待を受けた若い人々が参加して、  
そのままを受け入れられる。



顔や名前を覚え、  
 ご主人を亡くした悲しみを分かち合い、  
 編み物の技術の向上に励み、  
 ニーズを若い世代から聞いて、  
 売れる商品づくりに励む



## 参考 ゴールデンHOOK(フランス)

当初、こんなサイトを作りたかった。



いのちの木では、  
 若い人たちが、編み物の雑誌を持って、リクエストしに来る

地域市民の拡大する福祉ニーズ



制度の狭間にある人々のリスクの増大  
孤立、ひきこもりがち、就職氷河期



福祉制度のすきまを、補てんするような何らかの  
仕組みが必要



市民が市民を支える仕組み  
持てる者が持てないものを支える仕組みの模索

弱さを担った人々が、喜んで生活  
できる社会が  
豊かな社会だと思っています。

体の中の比較的弱いと見られる  
器官がかえってなくてはならないも  
のなのです。聖書